

おがまち日奈久ニュース

敬老の日



敬老会は、長い間社会発展のために貢献してこられた高齢者を敬愛し、長寿をお祝いする会です。
 婦人会がご案内状を自宅までお届け致します。式典後、楽しい催しも用意していますので、沢山の方々のご出席をお願い致します。

敬老会のご案内
 日奈久校区
 9月16日（月）午前10時
 日奈久中学校体育館
 対象者 77歳以上の方

今年の敬老会にご案内する77歳以上の方は、755名（昨年より13名増）です。最高齢は、103歳の方がお二人です。100歳以上は6名おられます。
 例年通りマイクロバスを往復運行予定です。なお、敷地内禁煙となっておりますので、喫煙することが出来ません。ご理解ください。

日奈久十五夜綱引き

今年の十五夜は9月13日（金）、中秋の名月の下で、温泉センターばんべい湯前を中心に日奈久十五夜綱引きが行われます。

9月13日（金）

しかし、日奈久の場合は2本の綱を結んで「引き」合います。もう一つの特徴は、綱を町中「曳き」回すということです。
 大坪、新田、山下、竹之内の各町内でも町内ごとに綱引きが行われます。
 少子高齢化のため、引き手が少なくなつて綱の太さや長さが縮小されたり、存続を危ぶむ声も聞かれますが、大切に残していきたいものです。

第20回「九月は日奈久で山頭火」山頭火シンポジウムは22日（日）



放浪の自由律俳人・種田山頭火の昭和5年9月からの長旅が、当地日奈久に始まっていることは既によく知られています。その山頭火が宿泊した木賃宿「おりや」は、今でも当時の姿を残している日本で唯一の宿です。
 20回目を迎える「九月は日奈久で山頭火」がいよいよ始まります。皆

様のご参加を心からお待ちしております。
 日奈久街並み再発見 8日（日）
 時間 10:00～11:30
 受付 日奈久ゆめ倉庫9:30～
 参加費 500円
 開湯600年を超える歴史ある日奈久温泉をガイドが案内します。

令和元年9月号
 （第121号）
 発行者
 日奈久住民自治会

日奈久の人口
 （7月末現在）
 男1197人
 女1449人
 計2646人
 （前月比-17人）
 （2009年末3444人）

「ありがとう」が
 行き交うまち 日奈久
 身近な人に「ありがとう」
 愛する日奈久に「ありがとう」
 訪れる人に「ありがとう」

おりや句会 8日（日）
 投げ受付 9:30～12:00
 句会 13:00～15:30
 会場 日奈久ゆめ倉庫
 会費 1000円

山頭火シンポジウム 22日（日）
 時間 13:00～16:30
 会場 日奈久ゆめ倉庫
 入場料 1000円
 内容 募集俳句表彰式
 講演会「大空か？炎天か？再考、日奈久の山頭火」
 講師 鳥津亮二氏
 八代市立博物館学芸係長

山頭火を巡るバスツアー 23日（月）
 時間 8:30～16:00
 *先着30名
 参加費 5000円（昼食込み）
 日程 日奈久ゆめ倉庫（8:30）
 ～人吉市内
 山頭火にゆかりのある宮川屋跡地
 やり円寺などを巡ります。

山頭火ウォーク 29日（日）
 受付 8:00～
 日赤講習会に参加して
 7月19日（金）ゆめ倉庫で日赤講習会が開催されました。毎年「救急法」などが学べるので、とても楽しみにしています。今年度は「心肺蘇生法」でした。4～5人でグループを作り早速実践です。しかし、人工呼吸はなかなかうまくいきません。そのうち「救急車お願いします」とか「AEDもって来ました」とか、あちこちから真剣な大きな声が聞こえてきます。胸骨圧迫の心肺蘇生も

「あながたどき」のリズム（1分間に120回）に合わせて、交代しながらスムーズに出来るようになった。皆さん終了する頃には、自信に満ちあふれていました。
 今回特に学んだことは、
 ①救助のために近づく時には、周囲の安全を確認する（自分を守る）
 ②意識のない方でも、衣服を脱がせてAEDを装着する時は、周りの方から見えない工夫をするなどの配慮をする（人権を守る）ということ。楽しい話を聞きながら、いざという時のために役立つ講習会でした。

「あながたどき」のリズム（1分間に120回）に合わせて、交代しながらスムーズに出来るようになった。皆さん終了する頃には、自信に満ちあふれていました。
 今回特に学んだことは、
 ①救助のために近づく時には、周囲の安全を確認する（自分を守る）
 ②意識のない方でも、衣服を脱がせてAEDを装着する時は、周りの方から見えない工夫をするなどの配慮をする（人権を守る）ということ。楽しい話を聞きながら、いざという時のために役立つ講習会でした。



心肺蘇生法に真剣に取り組みました

絵手紙入賞者 発表
 応募総数121点の中から、次の方々が入選されました。
 特選（実行委員長賞）
 坂本町 鶴崎ツエ子

9月の行事から
 6日（金）いきいきサロンの集い
 8日（日）町並み再発見
 おりや句会
 13日（金）日奈久十五夜綱引き
 15日（日）敬老会準備
 16日（月）日奈久校区敬老会
 22日（日）山頭火シンポジウム
 23日（月）山頭火を巡るバスツアー
 29日（日）山頭火ウォーク
 市内一斉清掃日

お問い合せ
 日奈久温泉観光案内所
 0965-38-0267
 住民自治会運営委員会から
 運営委員会の協議内容の中から、記

「町民の願い実現へ」
 馬越町 西村謙
 我が町内は、浪花市政協力を中心に改革が進んでいます。今日までの出来事を紹介します。一、旧嶋山国道3号線の舗装。二、防火水槽設置。三、生活用水タンク設置。四、阿蘇宮・イホ地蔵の由来板。五、第2次大戦出兵者の一覧表。以上が完成しました。
 お宮の由来板は、「知って参ると気持ちが変わる」とのことに対応しました。また、出兵者の名簿は、先人の苦勞を忘れないこと、今日の平和に感謝することを次の人々に伝える事を願っています。以上が町民の声に対する諸事業の実現です。これからも一致協力し、町民のために努力していきます。

はじめまして
 8月から日奈久出張所に勤務しています。張所長（ふくざわみゆ）です。皆様のお役に立てるように頑張ります。よろしくお願ひ致します。

インターネットで「おがまち日奈久ニュース」を検索すれば見ることができます。日奈久の話題・情報をお知らせください。 住民自治会への問い合わせも 日奈久コミュニティセンター 38-2390

（広告欄）

盛り上がった丑の湯祭りの

前夜祭は、天候に恵まれた7月26日（金）に温泉神社イベント広場で開催されました。

温泉センターばんべい湯前では、テレビの取材に今田会長がこやかに応えておられました。

会場には300人を超える観客があら

りました。オープニングを飾った真紅舞（まぐま）太鼓、熊本クリヤースラ

イフ、矢住千春歌謡ショーと展開されました。最後は大抽選会、沢山の景品に大いに盛り上がりました。

翌日7月27日（金）の本祭は、朝から大変な暑さでした。温泉神社での神

事後、温泉街で約二キロの神幸行列が行われました。

今年も小学生が多数参加して、子ども神輿が3基登場し元気なかけ声をかけながら盛り上げました。請前の中町をはじめ、消防団、中学生、スタッフの皆様、酷暑の中大変お疲れ様でした。



テレビの取材を受ける今田会長



華やかな演奏の真紅舞太鼓



伸びやかな歌声の矢住千春さん



神事を終えて出発する神輿



今年の面は、白(風)が先頭



子どもたちの元気なかけ声

上西町が2年ぶり優勝

8月11日（日）に町内対抗野球大会が開催されました。連日の猛暑にもかかわらず、それに負けない熱い闘いが展開されました。ベンチからの大きな声援を受け、好プレーが続出しました。決勝戦では、上西町が浜町を破り優勝を勝ち取りました。

熱中症になる人も無く、無事に終了できました。選手の皆さん、大会関係者の皆さん大変お疲れ様でした。結果は次の通りです。

勝 上西4ー3大坪、浜16ー9塩南
決勝 上西2ー0浜



優勝した上西町チーム

町内対抗野球大会

やりました！山本梨央さん(塩北町)

鎮西高校ダンス部選手権夏の公式全国大会

8月15日、16日に、横浜市のパシフィコ横浜で開催された日本高校ダンス部選手権夏の公式全国大会で、山本梨央さん(鎮西高校3年)所属の鎮西高校チームが、全国3位の栄冠に輝きました。

1チームの人数が2〜12人までのスモール部門は、参加チームが283チームもありました。鎮西高校チームは9人出場し、全アップテンポの曲に乗って、全員の息がそろった見事なストーリーダンスを披露しました。



山本梨央さん

山本さんは、小さいときから趣味がダンスで、ダンスを続けたくて、鎮西高校ダンスコースに進学しました。

「全国大会は3年ぶりの出場で、緊張したけど、練習の成果が出せました。優勝できた良いねと話していたけど、3位だったので、ちょっと悔しかったです。でも自分たちの力を出せて良かったです。今度9月15日に、北九州で開催されるチームワシ

ン全国大会に出場する予定です。また良い知らせが出来るように頑張ります。」と笑顔で話してくれました。(山本さんは、前列右から二人目)



表彰後の喜びの鎮西高校チーム

日奈久小中PTA・日奈久中学生会資源回収

8月18日（日）、早朝より小学校の先生方、PTAの皆さん、日奈久中生徒(中)には小学生もが参加して、資源回収が行われました。

軽トラックで各町内を回り、資源回収の皆様の協力のおかげで、資源回収がスムーズに進みました。

日奈久の皆さん、資源回収の協力ありがとうございました。



選ばれた物を次々に分別しました

紙を次々に分別しました。

缶、新聞、アルミ、力ありがとうごさ



婦人会のご協力に感謝

お願い！犬の散歩の際は、飼い主が責任を持って糞の始末をしましょう。迷惑の声が多数上がっています。

八代地域連携セッション「ゆめ☆あかり」開催

4地域(日奈久・本町・宮地・豊が実行委員会を結成し主催した連携活性化事業「ゆめ☆あかり」が、8月11日(日)温泉神社イベント広場で開催されました。

当日は天候にも恵まれ、150名を超える観客が来場されました。そこには、新たなLEDの灯りが配置されていました。



二人の軽妙な語り引き込まれました

妙

中原丈雄さんとかなぶんやさんの軽妙な語り、あつという間に時間が過ぎました。中原さんは、「小さい頃から映画を見て行って、いろんな役が出来る事に興味を持って、役者を目指す気持ちを持った。俳優で一番になることを考えてきたが、役の根っここの部分(想いや生き様等)をつかむのが難しい。」と語られました。

その後のタケオユニット★メンのコンサートでは、懐かしいヒット曲の演奏に会場は一体化し、灯りがリズムに合わせて揺れました。



迫力の演奏が日奈久の夜に響きました

「台湾で得たこと」日奈久中3年 谷川大河

私は、熊本県が行っているグローバルジュニアドリム事業に参加しました。この事業は、平成29年1月に台湾の高雄市、熊本県、熊本市の3者で締結した「友好交流協定」における教育交流分野を具体化する事業として実施されたものです。

今年8月2日から6日まで台湾の高雄市で行われ、私もその事業に参加しました。きっかけは、英語の有田先生の勧めもあり、私もそこで自分を磨くことができたらと思ったことでした。

今回の研修内容としては、最初に高雄市にある日本人が建設した鳥山頭ダムを見学し、昼にホームステイでお世話になるホストファミリーの人たちと合流して1泊2日を過ごしました。その次の日、高雄市立福誠高級中学校と交流をしました。その日の夜に今回の事業に参加している私たちが、自分の夢について発表するジュニアカーニバルが行われました。そして、最終日は高雄市を観光して帰ってきました。

研修の中で一番楽しい思い出として残っているのは、やっぱりホームステイです。ホストファミリーの方々がとても歓迎してくれたこともあり、とても楽しく過ごすことができました。

今回の事業に参加してとてもいい経験になったと思うし、これから社会に出るために必要なものも得られたと思います。参加してよかったと心から思いました。



前列左から2人目が谷川大河君台湾の中学生と一緒に

(広告欄)